

えむじい静岡

静岡県支部ニュース

No. 48

2008.4.5(土)

編集：全国筋無力症友の会静岡県支部編集委員会

発行：全国筋無力症友の会静岡県支部

はじめに

「桜前線北上中」という言葉を耳にするようになったこの頃ですが、この支部ニュースが皆さんのところに届く頃には桜の花も満開かも、いいえそろそろ葉桜かも知れませんね。野山も少しずつ色づき、うぐいすの「ホーケキョ、ケキョ、ホーホケキョ」と、慣れない鳴き声が聞こえるようになり、

日ごとに暖かくなってきました。皆さん、そろそろ戸外に出て体調を整えてみてはいかがでしょうか。

昨年の暮れの一文字語が「偽」に象徴されるように、食肉偽装から始まり土産物は全国各地から、そして有名料亭までが地に落ちたと思われるように信頼性が揺らいだ日本列島各地でした。食の安全性から環境問題まで……。ひいては地球の存亡までも考える必要があるような出来事でした。

医学は着実に進歩しています。遺伝子のゲノム解析から、再生医学の切り札の一つとして期待されているES細胞の研究しかり、それらが難病医療にも応用されると聞き、大きな希望が持てる思いです。

雪解けとともに春が来るように、皆さんの明日が希望につながる様な医療の益々の発展を期待したいと思います。



静岡県支部長 紅野 泉

